

No.20

R6.1 月下旬

発行

# 民間助成ニュース速報



島根県社会福祉協議会 地域福祉部・ボランティア活動振興センター（担当：足立）

TEL 0852-32-5997 / FAX 0852-32-5982 / E-mail voc@fukushi-shimane.or.jp

ボランティア・NPO 活動情報、助成情報はこちら→「島根いきいき広場」

<https://www.shimane-ikiiki.jp/>

**※助成金の詳細は各助成元のHP等でご確認ください。**

**また、お問い合わせはそれぞれの助成元へ直接お願いします。**

\*配信停止および配信先変更をご希望の場合は、ご連絡ください。

実施主体	社会福祉法人 島根県社会福祉協議会
事業名称	令和5年度 子ども食堂緊急支援補助金
問合せ先	〒690-0011 松江市東津田町 1741-3 いきいきプラザ島根 5 階 くしまね子ども食堂ネットワーク事務局 島根県社会福祉協議会地域福祉部地域福祉係 担当：景山・中道 TEL：0852-32-5997 FAX：0852-32-5982 E-mail：chiiki@fukushi-shimane.or.jp

## 趣旨

本補助金は、新型コロナウイルス感染症や物価高騰対策の一環として、県内で子どもに対して地域のボランティアが無料又は低額で食事を提供する民間団体等の取組み（以下、「子ども食堂」という。）の運営経費を支援します。

こうした支援により、子ども等の居場所づくり、地域とのつながりの確保、困難を抱える子ども等の支援につなげることを目的として、予算の範囲内で交付します。

## 対象団体

対象団体は、次に掲げる要件を満たす子ども食堂とします。

1. 事務所を県内に有し、県内で活動する団体等で営利を目的としないもの。
2. 食事の提供を定期的を実施すること。
3. 1 年以上継続して事業を実施する見込みがあること。
4. 18 歳未満の子どもの利用者が総利用者の概ね 3 割以上であること。
5. 18 歳未満の子どもの利用料は無料又は材料費等の実費相当額とすること。
6. 参加者は幅広く募集し制限しないこと。
7. 利用者の安全及び衛生の確保並びに個人情報保護のために必要な措置を講じること。
8. 当該補助事業で補助対象とする経費について、国、地方公共団体ならびに独立行政法人の補助事業等と重複して補助を受けていないこと。

## 助成金額

1 団体あたり 30 万円以内

## 対象となる事業期間

令和5年7月19日～令和6年2月29日

## 留意事項

HP に Q&A も掲載しています。応募を検討される場合はぜひ HP をご確認ください。

## 応募締切

2024年2月16日（金）※当日消印有効

詳細については、HP にてご確認ください。

URL：<https://www.fukushi-shimane.or.jp/works/social/369/662/1086>

実施主体	認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ
事業名称	ファミリーマート&むすびえ「こども食堂スタート応援助成プログラム」
問合せ先	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-27-5 リンクスクエア新宿 16F 認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ ファミリーマート&むすびえ「こども食堂スタート応援助成プログラム」 担当：石山、小松、原田、末岡 Email： kaisetsu_ouen@musubie.org ※申請前の事前のお問い合わせ、ご質問もこちらのメールにて受け付けております。 ※むすびえ代表電話での問い合わせは受け付けておりません。必ず上記アドレスへのご連絡をお願いいたします。 ※採択後の連絡は上記メールアドレスから差上げます。本アドレスからのメールが受信できるよう設定変更をお願いいたします。

### 趣旨

こども食堂から生まれるつながりを広げるため、ファミリーマート&むすびえ「こども食堂スタート応援助成プログラム」を実施します。

こども食堂は、47 都道府県に広がり 7,363 箇所(2022 年度の箇所数、むすびえ、及び地域ネットワーク団体調べ)まで増加し、制度の裏付けのない自発的で多様な市民活動として類を見ない拡大をしていますが、子どもが一人でも行けるよう、各小学校区にこども食堂があるかどうかというと、まだ小学校区にこども食堂が一つもない地域も多くあります。

あっちにもこっちにもこども食堂がある社会を目指し、2025 年に小学校区に 1 つ以上のこども食堂(令和 5 年度学校基本調査での小学校数：18,869)がある社会を当面の目標とし、本プログラムはその一助として実施するものです。

ファミリーマートは、これまで「ファミマこども食堂」(2019 年 4 月から全国の店舗で取り組みを開始。1 年間で約 360 回、延べ約 4,100 人が参加)の開催、国内最大規模のネットワークで 47 都道府県で取り組む「ファミマフードドライブ」(実施店舗数は、2023 年 6 月 12 日現在で、全国 2,228 店舗、協力パートナーは 354 団体)を通じ、地域交流及び地域内における支え合いの取り組みを推進してきました。

また、ファミリーマートとむすびえは協働で「ファミリーマート むすび、つながるこども食堂応援プロジェクト」を立ち上げ、コロナ禍の中でもこども食堂の運営が継続し、拡大することを毎シーズン応援する春夏秋冬助成プログラムを継続実施し、のべ 1,801 団体に助成してきました。今回、これまでの助成プログラムに加えて、新たに立ち上がるこども食堂を応援する助成プログラムをお届けするものです。

### 助成対象団体

- ・日本国内において、これからこども食堂を開設する団体(法人格の有無は問わない)。
- ・助成金受領における誓約書をクラウドサインにて提出いただけること。
- ・助成金受領に対する領収書を提出いただけること。
- ・助成金の支出に関するレシートや領収書を保管し、必要に応じて提出いただけること。
- ・非営利として運営されていること
- ・営利企業または宗教法人が実施するこども食堂は、こども食堂は非営利として運営され、他の営利事業との経理区分が行われ、かつ、銀行口座の管理が営利/非営利事業とで別管理がされることを条件とし、こども食堂名義で申請されること。

なお、以下に該当する方は助成対象外となります。

#### <助成対象外>

- ・すでにこども食堂を 1 回以上実施した実績のある団体
- ・フードパントリー(食べ物の配布)活動のみを行う団体

採択後、条件に満たないことが確認された場合は採択を取り消しとさせていただきます場合があります。

### 助成金額、採択団体数

助成金額：80,000円／1団体

採択団体数：600団体（上限）

※採択団体数は多少変動する場合がございます。

### 助成対象期間

2023年12月1日（金）から2024年6月30日（日）まで

※上記の対象期間中において「1回目のこども食堂」を開催する場合に限りです。

※こども食堂の立ち上げ準備期間については上記期間中に限定するものではありませんが、上記対象期間中に発生する費用のみが助成対象となります。（12月1日より前に発生した費用については助成対象となりません）

### 応募締切

**2024年2月16日（金）15:00 ※必着**

詳細については、HPにてご確認ください。

URL：<https://musubie.org/news/7718/>

実施主体	公益財団法人 ノエビアグリーン財団
事業名称	2023年度 公益財団法人ノエビアグリーン財団 助成事業
問合せ先	〒104-8208 東京都中央区銀座 7-6-15 公益財団法人ノエビアグリーン財団 事務局 TEL：03-5568-3388

### 趣旨

公益財団法人ノエビアグリーン財団は、日本を代表するジュニアスポーツ選手の育成、また、児童、青少年の健全な育成に寄与することを目的として、2023年度助成事業の一般公募を開始いたします。今後も未来を拓く子供たちへの支援を通じて、豊かな社会づくりとその持続的な発展に貢献してまいります。

### 応募資格

詳細はリーフレット、募集要領にてご確認ください。

- ・団体  
児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している団体。
- ・個人  
将来、世界大会やオリンピック、パラリンピック出場等を目指すアマチュアスポーツ選手（18歳以下）。  
※なお、団体競技（サッカー、バスケットボールなど）に所属する個人の選手からの応募も可能です。

### 助成内容

団体・個人とも年間の助成件数および各々の助成金額は、選考委員会において決定します。1件ごとの助成金額は、活動内容によって異なり、1件あたり上限300万円とします。

### 応募締切

**2024年2月29日（木）正午12:00**

※選考委員会にて決定後、4月下旬に当財団ホームページにて採択者を発表いたします。

詳細については、HPにてご確認ください。

URL：<https://www.noevirgreen.or.jp/>

実施主体	一般社団法人 コンサベーション・アライアンス・ジャパン
事業名称	アウトドア環境保護基金（2023 年度後期）
問合せ先	〒193-0834 東京都八王子市東浅川町 313-2 株式会社ヨンロクニ内 一般社団法人 コンサベーション・アライアンス・ジャパン E-mail : info@outdoorconservation.jp お問い合わせフォーム : <a href="https://outdoorconservation.jp/inquiry">https://outdoorconservation.jp/inquiry</a>

### 趣旨

アウトドアフィールドの保全のために活動している全国の団体に活動資金を助成しています。CAJは「アウトドア環境保護基金」を設立しており、全国で草の根の活動をしている団体に資金面での支援をしております。年に2回申請を受け付け、助成原則に沿っているプログラムに対し、会員で構成する審査会を通じて助成可否を決定しております。

### 助成金額

助成金額の上限は、一回あたり500,000円となります。

### 助成プログラム概要

審査は申し込み締め切り後1ヶ月以内に行なわれます。

最終審査で詳しく活動の内容をお聞きする場合があります。

基金の支給は、最終審査で支援が決定したのち、口座確認がとれ次第お振込をいたします。

継続して基金を支給する場合は、原則として3年までを限度とします。

なお、以下の活動、または審査会が不可と判断した案件は助成の対象となりません。あらかじめご了承ください。

- ・科学的な調査  
(※環境問題を解決しようとする、特定の行動を直接支援する調査は除きます)
- ・ビデオやテレビなどのプロジェクト、土地の購入、政治的なキャンペーン

### 助成原則

1. 生物多様性に恵まれた特定の陸域や水域を、野生生物の生息地として、またはアウトドア・レクリエーションの機会を確保するために、持続的に保全することを目的としているプロジェクト。

2. 草の根の市民活動が主導、あるいは支援しているプロジェクト。ただし、一般的な教育プロジェクトや科学調査には助成できません。

3. アウトドア・コミュニティと協働している、またはアウトドア・レクリエーションに便益があるプロジェクト。

4. 測定可能な具体的な目標や活動対象、行動計画が策定されており、成果を図るために明確な判断基準が含まれているプロジェクト。

5. 5年以内に最終的な成果(アウトカム)、または3年以内に測定可能な顕著な前進が見込めるプロジェクト。

### 申請方法

以下3つの方法で申請ください。

- ・HP掲載のフォームより直接入力して申請
- ・WORDデータをメールで送付(補足データがある場合)
- ・印刷して郵送(データ化されていない補足資料がある場合)

### 応募締切

**2024年2月15日(木) ※必着**

詳細については、HPにてご確認ください。

URL : <https://outdoorconservation.jp/promotion-support>

